

令和2年第1回町議会臨時会会議の経過（2月13日）

議 長 皆さん、おはようございます。ただいまから令和2年第1回山北町議会臨時会を開会いたします。 （午前9時30分）

それでは、町長の挨拶を求めます。町長。

町 長 皆さん、おはようございます。本日は御多忙のところ、令和2年第1回山北町議会臨時会に御出席いただきまして、まことにありがとうございます。開会に当たり、一言御挨拶を述べさせていただきます。

初めに、ことしは記録的な暖冬となっており、全国的に降雪量は少なく、各方面に思わぬ影響を及ぼしております。豪雪地帯におきましては、雪まつりなどのイベント中止やスキー場の休業による観光客の減少、さらには除雪作業などの仕事も少ないため、メディアの報道からは小雪災害といった聞きなれない言葉が漏れ聞こえてきているところであります。本町においては、雪不足による直接的な影響は少ないと思われませんが、農作物の生育の早まりや不良により、値下がりや品不足などが心配され、農家にとっては大打撃になりかねない状況が懸念されております。また、現時点での桜の開花予想によりますと、平年より早い開花が予想されておりますので、本町といたしましても桜まつりの開催に向け、開花予想には十分注視していきたいと考えております。

さて、昨年12月以降、中国の武漢市で発生し、感染が拡大している新型コロナウイルスについて、連日メディアで報道されるたびに、社会全体に不安が広がっていくのを感じております。世界保健機構WHOは、一昨日の2月11日に新型コロナウイルスによる肺炎の名称について、「COVID-19」と名づけたと発表するとともに、ワクチン開発に18カ月を要するという見通しを示しました。厚生労働省の発表によりますと、2月12日現在、中国本土での死者数は1,113人、感染者は4万4,653人に上り、日本国内でも横浜港で検疫を実施しているクルーズ船での感染者を含む計203名の感染が確認され、重症者も出ている可能性があるとのこと。また、ドラッグストアなどではマスクが完売する一方で、インターネット上で、高値で転売されるケースも相次いでおり、問題となっております。このようなとき、私は、や

はり信頼できる情報源から正しい情報や知識を収集し、冷静に対処することが重要と考えております。厚生労働省の発表によれば、新型コロナウイルスによる感染症は日本において現在流行が認められている状況ではありません。季節性インフルエンザなどの流行時期でもあることから、自分自身で、せきのエチケットや手洗い、うがいなどを行うことで、ある程度感染症を予防することは可能と言われております。町民の皆様におかれましても、いたずらに不安をあおるような情報に惑わされず、正しい情報を参考に生活していただきたいと考えております。

さて、令和2年第1回山北町議会臨時会で御審議いただきます案件は、令和元年度一般会計の補正予算案件1件について提出させていただきましたので、よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。

なお、全員協議会におきましては、令和2年度当初予算案の概要について、ほか3件を御説明させていただく予定でございますので、よろしくお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

議 長 臨時会の議会運営につきましては、2月13日午前9時より議会運営委員会を開催し、審査を行っておりますので、委員長より審査報告を求めます。

議席番号13番、石田照子議会運営委員長。

13番石田 皆様、おはようございます。それでは、議会運営委員会の審査報告を申し上げます。

本日、2月13日午前9時から役場402会議室において、委員6名、議長の出席のもと、令和2年第1回山北町議会臨時会の運営について審査いたしましたので、その結果を報告いたします。

提出議案は、お手元に配付されておりますように、補正予算案件1案件であります。

審議方法につきましては、本会議即決とし、会期は本日2月13日の1日といたしました。本会議終了後、全員協議会を開催いたします。

以上で、議会運営委員会の審査報告を終わります。

議 長 議会運営に対する委員長の審査報告が終わりましたので、臨時会の会期は委員長の報告どおり、本日1日限りとしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声多数)

議 長 御異議がないので、会期は本日1日限りと決定いたしました。
会議録署名議員に、議席番号2番、山崎政司議員、議席番号8番、清水明議員の2名を指名いたします。本日の議事日程はお手元に配付したとおりであります。

日程第1、議案第1号 令和元年度山北町一般会計補正予算第6号について議題といたします。

提案者の説明を求めます。町長。

町 長 それでは、議案第1号 令和元年度山北町一般会計補正予算(第6号)。
令和元年度山北町の一般会計補正予算(第6号)は次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,830万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ54億6,265万3,000円とする。

2、歳入歳出予算の款、項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表、歳入歳出予算補正による。

令和2年2月13日提出。山北町長、湯川裕司。

提案理由でございますが、今回の補正予算は、ふるさと応援寄附金及び災害復旧費の増であり、歳入歳出総額をそれぞれ1億2,830万9,000円増額補正するものでございます。

詳細については、担当課のほうから説明いたします。

議 長 財務課長。

財 務 課 長 それでは、令和元年度山北町一般会計補正予算(第6号)について、御説明させていただきます。

2ページ、3ページをお開きください。

第1表、歳入歳出予算補正でございます。歳入につきましては、17款寄附金を1億2,830万9,000円増額し、歳出につきましては、6款商工費から13款予備費まで歳入と同額を補正するものでございます。

続きまして、事項別に御説明申し上げます。

4ページ、5ページをお願いいたします。

初めに、歳入でございます。17款寄附金、1項寄附金、1目一般寄附金補正額1億2,830万9,000円を増額するものでございます。内訳としまして、説明欄の通常のふるさと応援寄附金については、おせちやローストビーフなどが好評のため、ふるさと納税が見込み額を上回ったことにより1億2,470万4,000円の増額。次の災害支援分360万5,000円については、台風19号による災害支援のための寄附金でございます。

次に、歳出につきましては、6款商工費、1項商工費、3目観光費8,897万円の補正でございます。説明欄の観光振興事業の災害復興支援金329万円につきましては、町内の観光事業者については、台風19号による施設被害やイベントや大会の開催地変更に伴い、多くのキャンセルが発生し、大幅な収益減となりました。このため、台風19号による被害が大きかった観光事業者の組織である中川温泉旅館組合と丹沢湖観光連絡会の2団体に対し、昨年末に2団体から提示された損害金額をもとに、旅館業などにおける一般的な利益率を控除した額に対し、ふるさと応援寄附金の災害支援分を活用して、3分の1を補助するものでございます。次のふるさと応援寄附金推進事業については、報償費はふるさと納税の謝礼品が6,595万4,000円、業務代行委託料が1,972万6,000円でございます。

10款災害復旧費、3項観光施設災害復旧費、1目観光施設災害復旧費ですが、詳細では復旧工事になっておりますけれども、こちらは3,400万円の増額で、災害復旧工事として、中川バーベキューセンターの堆積土砂の撤去と水源交流の里の施設の撤去を行うものでございます。なお、今後の状況により、3月定例会の補正予算において、翌年度への繰り越しも予定をしております。

13款予備費については、533万9,000円を増額するものでございます。

説明は以上でございます。

議長 説明が終わりましたので、議案第1号について質疑に入ります。
質疑のある方はどうぞ。

9番、児玉洋一議員。

9番 児玉 9番、児玉でございます。

5ページの歳出のところ、災害復旧費、これが小災害復旧費の中川バーベ

キューセンターと水源交流の里、こちらのほうの撤去の話がありましたけれども、まずは、1点目は堆積した土砂、これはどういった扱い、どこかで再利用するとか、そういう考えがあるのかどうか、ちょっと確認させてください。

議 長 商工観光課長。

商工観光課長 土砂につきましては、県の指定の処分場のほうに持って行って処分する予定でございます。

議 長 児玉洋一議員。

9 番 児 玉 児玉でございます。

それと、2点目なんですけれども、水源交流の里、これの大体の解体のスケジュールがおおよそでいいのでわかっているならば、教えていただきたいのと、あと、今後のあそこの予定というのが現段階でわかっているならば、この段階で御説明をいただきたいのですが。

議 長 農林課長。

農 林 課 長 まず解体のほうですけれども、解体のほうにつきましては、今のところの予定で行きますと、先ほど財務課長から説明があったとおり、3月の議会で繰り越しをして、令和2年度に解体を行う予定です。再建については、今後の検討課題になると考えております。

以上です。

議 長 児玉洋一議員。

9 番 児 玉 この補正予算の関係なのであれですけれども、今の再建の話が出ましたので、再建の今後の課題といったところで、どういったところの中で、いろいろな声を反映していくのかというのが、あのあたりに住んでいる住民は、これからあそこがどうなるんだというのは、非常にやっぱり声が高いといったところもあるので、そのあたり、今の段階で、何かお考えがあればお聞かせいただきたいんですけれども。

議 長 農林課長。

農 林 課 長 今の段階ですと、まだ地域ともちゃんとお話ができている状況ではないので、今はあの場所に建てるということは状況を考えると厳しいなという考えを持っていますけれども、その辺も含めて相談をさせていただければと考え

ております。

議 長 副町長。

副 町 長 水源交流の里の建物自体は保険に入っていますので、再建についての経費については、それほど心配していないという状況です。ただ、今の場所につくっていいのかどうか、また、あのバーベキューセンターの一角の中に場所を変えてつくるとかというのは、これから土砂を撤去した後、どういう状態なのかというのもよく判断した中で、地域の方とよく調整していきたいというふうに考えています。

議 長 1 番、瀬戸恵津子議員。

1 番 瀬 戸 瀬戸です。

全く同じ内容について伺いたいんですけど、ふれあいビレッジについてはどのようなふうになっているかということ、土砂もありますし、伺います。

議 長 商工観光課長。

商 工 観 光 課 長 ふれあいビレッジにつきましては、現在復旧の方向で、地元の清水地区の関係者の皆様と協議のほうをさせていただいております。しかし、その復旧に時期については、まだ未定となっております。なお、この件につきましては、3月の定例会の全協の中で、もう少し詳しく説明できるのではないかと考えておりますので、その節はよろしく願いいたします。

議 長 瀬戸恵津子議員。

1 番 瀬 戸 もう一つ、土砂については、どういうふうに処理しているのかということをお伺いします。するかということ。それも3月ですか。

議 長 商工観光課長。

商 工 観 光 課 長 土砂の処分につきましても、全体で考えていきたいなど、そのように考えてございます。

議 長 ほかに。

石田照子議員。

13 番 石 田 災害復旧についてお伺いするんですけども、今回の補正では、中川バーベキューセンターと水源交流の里についての小復旧というような項目出しがされておりますけれども、12月の補正では、林道とかの復旧ということで、小災害で費用が載ってございましたけれども、この復旧の進みぐあい、進捗状

況はいかがなんでしょうか。まだ全然、見通しが立っていないんでしょうか。

議 長 総務防災課長。

総務防災課長 台風19号の全体の被害というものを、ここで、ある程度落ちついてきましたので、ことしの4月1日現在、ですから、これからになるんですが、その日現在で、どのぐらいの全体像をまず把握してということで、これは、町の資産だけではなくて、民間も含めてどのぐらいの規模というのを4月1日現在で調査して、それから、ちょっと町長のほうに相談しながら進めていくようになるんじゃないかと考えております。

議 長 石田照子議員。

13番石田 じゃあ、まだ、これから全体の調査をするということで、それはわかりましたけれども、12月補正のときに、地区水道助成事業として、町内あるいは八丁の水道の2分の1の補助が出ていたんですけれども、今回、補正にそれが載っていないんですけれども、畑沢の状況についてはいかがなんでしょうか。

議 長 上下水道課長。

上下水道課長 現在、地区水道については、復旧のほうの作業をしております。本日、水質検査のほうの、まだ結果待ちなんですけれども、9時に、合庁に行って、それで地域の水道の運用というのはできるということです。補助については、この次の3月議会で2分の1の助成について提案をさせていただきます。

議 長 ほかにございませんか。

質疑が終わりましたので、討論を省略し、直ちに採決に入りたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声多数)

議 長 御異議がないので、議案第1号を採決いたします。

原案に賛成者は起立をお願いいたします。

(全員起立)

議 長 起立全員。よって議案第1号は、原案どおり、可決されました。

山北町議会臨時会の議事日程を終了いたしましたので閉会といたします。

(午前9時50分)